

リーディングDXスクール事業【実践事例】

能美市立寺井中学校（石川県）【指定校】

【取組内容④】 校務DXで業務を短縮！その時間を教材研究に！

今年度の教員目標

- ・ICTが苦手な教員も積極的に活用し、みんなで業務改善を目指す
- ・まずやってみようの精神で新しいツールを使用し、実践報告の場を設ける

生徒（登校時）

- ・欠席連絡（連絡ソフト） → 電話連絡が激減！
保護者に一斉配信も（部活動・休校措置など）
- ・健康観察（健康状況把握サイト） → 生徒の心の状態もアイコンで
- ・電子掲示板（伝達サイト） → 予定が一目で分かる

教員

- ・校務支援システムでの情報伝達
- ・採点ソフトによる採点業務の負担軽減
- ・新しいソフト(アプリ)の研修を随時行い実践を共有

欠席連絡（ ）

- ・欠席連絡の電話が激減
- ・保護者に電話がつかないときは、
連絡ソフトで連絡
- ・保護者に一斉連絡送信！ **時間短縮！**

健康観察



- ・健康状況の把握
- ・生活ノートの
デジタル化

○苦手な教員も
DX化の良さを
実感！
特にデジタル採点
は多くの教科で
採用し、負担軽
減を感じている。

電子掲示板（寺井中伝達サイト）

寺井中伝達サイト

- ・今日の連絡事項
- ・生徒がクロームで
一目でわかるように！
- ・今週の時間割
- ・各教科の課題
- ・部活動の連絡

C4thでの情報伝達

C4thでの情報伝達

- ・教職員の情報共有は
校内掲示板を利用
- ・職朝は週1回に